

LM・オーストラリア 高配当株ファンド(為替ヘッジあり) (年2回決算型)

運用報告書(全体版)

第4期 決算日 2018年9月20日

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2017年3月1日～2031年9月22日まで	
運用方針	主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「LM・オーストラリア高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・オーストラリア高配当株マザーファンド	オーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日(原則として毎年3月20日及び9月20日。休業日の場合は翌営業日。)に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問合わせ先：

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

お問合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「LM・オーストラリア高配当株ファンド(為替ヘッジあり)(年2回決算型)」は、2018年9月20日に第4期の決算を行いましたので、期中の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

<http://www.leggmason.co.jp>

○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額		株組 入比率	株先 物比率	投資信託 組入比率	純資 産額
		税込 分配 金	騰落 中率				
(設定日) 2017年3月1日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	% —	百万円 20
1期(2017年3月21日)	10,178	0	1.8	82.5	—	12.4	58
2期(2017年9月20日)	9,949	0	△2.2	83.7	—	14.2	160
3期(2018年3月20日)	10,138	0	1.9	80.3	—	13.9	144
4期(2018年9月20日)	10,230	0	0.9	86.0	—	13.6	117

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注5) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		株組 入比率	株先 物比率	投資信託 組入比率	託券 率
		騰落 率	騰落 率				
(期首) 2018年3月20日	円 10,138	% —	% 80.3	% —	% 13.9	% 13.9	
3月末	9,818	△3.2	80.6	—	13.9		
4月末	9,782	△3.5	83.2	—	14.3		
5月末	9,913	△2.2	82.6	—	15.3		
6月末	10,178	0.4	80.3	—	14.3		
7月末	10,223	0.8	84.5	—	14.0		
8月末	10,427	2.9	83.2	—	12.9		
(期末) 2018年9月20日	10,230	0.9	86.0	—	13.6		

(注1) 騰落率は期首比です。

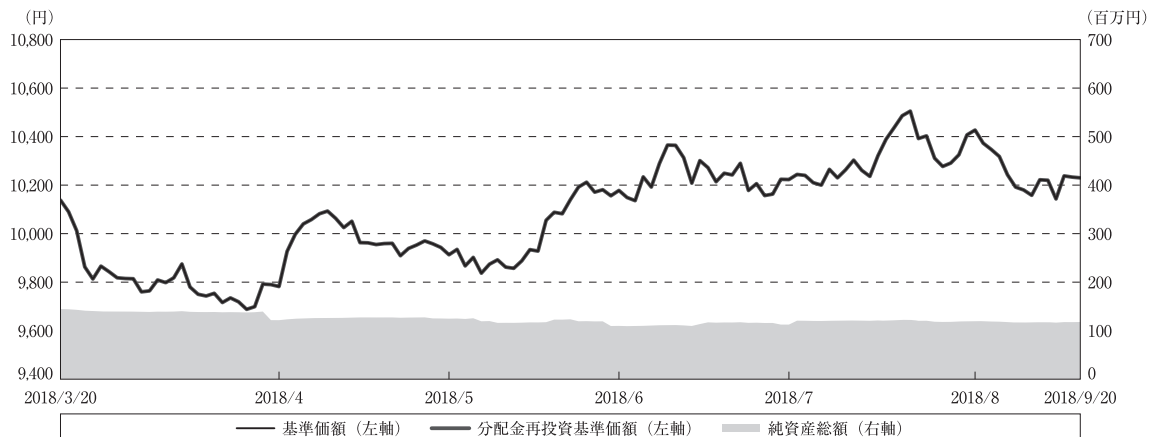
(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2018年3月21日～2018年9月20日)



期 首：10,138円

期 末：10,230円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率： 0.9% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首(2018年3月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当期末(2018年9月20日)のLM・オーストラリア高配当株ファンド(為替ヘッジあり)(年2回決算型)(以下、当ファンド)の基準価額は10,230円となりました。当期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)はプラス0.9%、基準価額は92円上昇しました。株式市場が上昇したことから、基準価額は上昇しました。

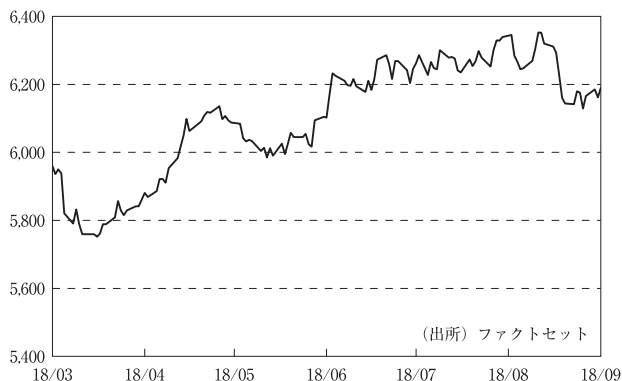
当期のオーストラリア株式市場は、上昇しました。

期の前半は、米中の貿易摩擦懸念などを背景に、株式市場は下落して始まりました。しかし、その後、貿易摩擦に対する過度の警戒感が後退したことなどから、株価は上昇に転じました。オーストラリアの主要貿易輸出品である鉄鉱石の価格が上昇したことなども株価を押し上げました。

期の半ばは、2018年1-3月期の国内総生産(GDP)成長率が市場予想を上回るなど、国内景気の好調さなどを背景に、株式市場は強含みとなりました。また、オーストラリア準備銀行(RBA)が当面、緩和姿勢を維持するとの見方が強まり債券利回りが低下したことや、不正行為に関する調査を受け低迷していた銀行株が回復したことなども、株価を押し上げました。

期の後半は、債券利回りの低下や好調な豪企業決算などを背景に、株価は底堅い推移が続きました。しかし、その後、新興国市場の混乱が広がったことや、米中間の貿易摩擦懸念の激化により投資家のリスク回避姿勢が強まったことに加え、オーストラリアの金融部門の不正問題などを受け、株価は下落しました。

オーストラリア株式指数 (ASX200) の推移



当ファンドのポートフォリオ

(2018年3月21日～2018年9月20日)

当ファンドは、主に「LM・オーストラリア高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。また、当ファンドの実質組入れ外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を目指します。当期においては、高水準の配当利回りが期待できるオーストラリア株式への投資を行いました。

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第4期
	2018年3月21日～ 2018年9月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	609

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら、投資魅力度が高く、高配当が期待できる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行ってまいります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年3月21日～2018年9月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	91	0.904	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(44)	(0.436)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(44)	(0.436)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.025	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(2)	(0.020)	
（ 投 資 証 券 ）	(0)	(0.005)	
(c) そ の 他 費 用	3	0.028	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.004)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.009)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 等 費 用 ）	(1)	(0.015)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に 係る費用
合 計	96	0.957	
期中の平均基準価額は、10,056円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年3月21日～2018年9月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
LM・オーストラリア高配当株マザーファンド	千口 13,809	千円 35,223	千口 23,073	千円 57,759

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2018年3月21日～2018年9月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	LM・オーストラリア高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	154,597,695千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	597,039,659千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.26

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2018年3月21日～2018年9月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2018年3月21日～2018年9月20日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2018年3月21日～2018年9月20日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2018年9月20日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
LM・オーストラリア高配当株マザーファンド	千口 56,976	千口 47,712	千円 122,663

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2018年9月20日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
LM・オーストラリア高配当株マザーファンド	千円 122,663	% 100.0
コール・ローン等、その他	14	0.0
投資信託財産総額	122,677	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) LM・オーストラリア高配当株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(664,973,472千円)の投資信託財産総額(674,559,913千円)に対する比率は98.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、9月20日における邦貨換算レートは1オーストラリアドル=81.59円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年9月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	238,006,969
LM・オーストラリア高配当株マザーファンド(評価額)	122,663,670
未収入金	115,343,299
(B) 負債	120,142,351
未払金	118,983,840
未払解約金	13,375
未払信託報酬	1,116,204
その他未払費用	28,932
(C) 純資産総額(A-B)	117,864,618
元本	115,210,064
次期繰越損益金	2,654,554
(D) 受益権総口数	115,210,064口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,230円

<注記事項>

元本の状況

期首元本額

142,564,009円

期中追加設定元本額

25,830,006円

期中一部解約元本額

53,183,951円

○損益の状況 (2018年3月21日～2018年9月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	2,169,938
売買益	12,949,324
売買損	△10,779,386
(B) 信託報酬等	△ 1,145,136
(C) 当期損益金(A+B)	1,024,802
(D) 前期繰越損益金	△ 720,924
(E) 追加信託差損益金	2,350,676
(配当等相当額)	(2,040,493)
(売買損益相当額)	(310,183)
(F) 計(C+D+E)	2,654,554
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	2,654,554
追加信託差損益金	2,350,676
(配当等相当額)	(2,086,092)
(売買損益相当額)	(264,584)
分配準備積立金	4,934,884
繰越損益金	△ 4,631,006

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するため要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	当 期
(A) 配 当 等 収 益(費用控除後)	1,778,094円
(B) 有 価 証 券 売 買 等 損 益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
(C) 収 益 調 整 金	2,086,092
(D) 分 配 準 備 積 立 金	3,156,790
分 配 対 象 収 益 額(A+B+C+D)	7,020,976
(1万口当たり収益分配対象額)	(609)
収 益 分 配 金	0
(1万口当たり収益分配金)	(0)

LM・オーストラリア高配当株マザーファンド

運用状況のご報告

第7期 決算日 2018年9月20日

(計算期間：2017年9月21日～2018年9月20日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「LM・オーストラリア高配当株マザーファンド」の第7期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	<ol style="list-style-type: none"> 1. 主としてオーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券を中心に投資を行います。 2. 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、銘柄の流動性に配慮しながらポートフォリオを構築します。 3. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	オーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株組入比率	株先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	円	騰落率				
3期(2014年9月22日)	22,001	11.8	77.1	—	18.9	92,310
4期(2015年9月24日)	19,394	△11.8	76.4	—	20.2	195,340
5期(2016年9月20日)	20,790	7.2	81.7	—	13.0	370,471
6期(2017年9月20日)	26,288	26.4	81.4	—	13.8	993,903
7期(2018年9月20日)	25,709	△2.2	82.7	—	13.1	673,552

(注1) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注2) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株組入比率	株先物比率	投資信託証券組入比率
	円	騰落率			
(期首) 2017年9月20日	26,288	—	81.4	—	13.8
9月末	25,805	△1.8	83.1	—	13.8
10月末	26,176	△0.4	84.4	—	14.2
11月末	26,229	△0.2	83.1	—	14.7
12月末	27,525	4.7	83.5	—	14.7
2018年1月末	26,802	2.0	83.1	—	14.4
2月末	25,691	△2.3	83.1	—	13.9
3月末	24,198	△8.0	82.7	—	14.3
4月末	24,468	△6.9	83.4	—	14.4
5月末	24,817	△5.6	81.8	—	15.1
6月末	25,215	△4.1	82.7	—	14.7
7月末	25,768	△2.0	83.9	—	13.9
8月末	25,844	△1.7	83.6	—	13.0
(期末) 2018年9月20日	25,709	△2.2	82.7	—	13.1

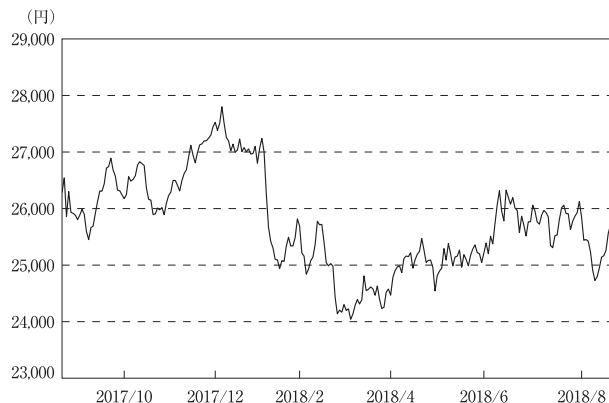
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2017年9月21日～2018年9月20日)



○基準価額の主な変動要因

当期末(2018年9月20日)のLM・オーストラリア高配当株マザーファンド(以下、当ファンド)の基準価額は25,709円となりました。当期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)はマイナス2.2%、基準価額は579円下落しました。株式要因はプラスに寄与したものの、為替市場における豪ドル安・円高を反映し、為替要因がマイナスとなりました。

当期のオーストラリア株式市場は、上昇しました。

期の前半は、国内景気的好調さや資源価格の上昇を背景に、株式市場は堅調な推移となりました。また、オーストラリア準備銀行（RBA）総裁が利上げに慎重な姿勢を示したことなども、株価の下支え要因となりました。

期の半ばは、米国の利上げペースが速まるとの観測を背景に米国株式市場が下落したことを受け、オーストラリア株式市場も下落しました。その後も、米中の貿易摩擦懸念が高まったことなどから、株価は下落基調が続きました。しかし、その後、貿易摩擦に対する過度の警戒感が後退すると、株価は上昇に転じました。

期の後半は、国内景気的好調さなどを背景に、株式市場は強含みとなりました。その後も、債券利回りの低下や好調な豪企業決算などを背景に、株価は底堅い推移が続きました。しかし、当期末にかけては、新興国市場の混乱が広がったことや、米中間の貿易摩擦懸念の激化により投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、株価は下落しました。

当期の豪ドル・円相場は、豪ドル安・円高となりました。

期の前半は、RBA総裁が利上げに慎重な姿勢を示し債券利回りが低下したことなどから、豪ドル売り・円買いが優勢となりました。その後、好調な雇用統計や、RBAが2018年の景気加速を示唆したことなどをを受けて、豪ドルは対円で反発しました。

期の半ばは、世界的な株安を背景に投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、豪ドル売り・円買いが優勢となりました。米中の貿易摩擦懸念や、RBAが緩和姿勢を維持するとの見方が広がったことも、豪ドルの上値を抑えました。その後は、貿易摩擦に対する過度の警戒感が後退したことなどから、豪ドルは対円で底堅く推移しました。

オーストラリア株式指数（ASX200）の推移



豪ドル／円レートの推移



期の後半は、好調な国内経済が豪ドルの下支えとなる一方、RBAが当面、緩和姿勢を維持することの見方が強まったことなどが上値を抑え、豪ドルは対円で概ね横ばいとなりました。その後は、新興国市場の混乱や貿易摩擦激化への警戒感が高まったことなどから、豪ドル売り・円買いが優勢となりました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。当期においては、高水準の配当利回りが期待できるオーストラリア株式への投資を行いました。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら、投資魅力度が高く、高配当が期待できる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行ってまいります。

○1万口当たりの費用明細

(2017年9月21日～2018年9月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 証 券)	円 13 (11) (2)	% 0.051 (0.044) (0.006)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	2 (2)	0.007 (0.007)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	15	0.058	
期中の平均基準価額は、25,711円です。			

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年9月21日～2018年9月20日)

株式

外 国	株 数	買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
オーストラリア	百株	千オーストラリアドル	百株	千オーストラリアドル	
	1,743,765	944,398	3,738,756	3,335,681	
	(18,588)	(-)	(-)	(16,636)	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	オーストラリア	百口	千オーストラリアドル	百口	千オーストラリアドル
	DEXUS	—	—	144,154	141,916
	STOCKLAND	57,320	23,303	59,621	25,394
	GPT GROUP	—	—	127,684	64,287
	SCENTRE GROUP	23,690	9,094	260,816	111,007
	VICINITY CENTRES	—	—	497,481	130,041
	CHARTER HALL RETAIL REIT	—	—	17,086	6,758
	BWP TRUST	—	—	112,926	36,476
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	—	—	30,452	7,015	
小	計	81,011	32,398	1,250,222	522,897

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2017年9月21日～2018年9月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	359,803,279千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	671,970,543千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.54

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2017年9月21日～2018年9月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2018年9月20日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリアドル	千円	
ADELAIDE BRIGHTON LTD	270,407	110,221	68,447	5,584,647	素材
AUST AND NZ BANKING GROUP	198,568	166,160	476,217	38,854,551	金融
WESTPAC BANKING CORP	202,137	128,653	362,802	29,601,086	金融
TELSTRA CORP LTD	1,644,941	1,523,113	481,303	39,269,575	電気通信サービス
BENDIGO AND ADELAIDE BANK	78,394	95,332	101,815	8,307,120	金融
COCA-COLA AMATIL LTD	292,891	240,177	231,531	18,890,633	生活必需品
ASX LTD	53,682	25,922	164,192	13,396,438	金融
HARVEY NORMAN HOLDINGS LTD	381,895	319,565	110,250	8,995,306	一般消費財・サービス
TRANSURBAN GROUP	227,288	185,600	211,398	17,247,996	資本財・サービス
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	65,779	42,444	305,985	24,965,368	金融
APA GROUP	328,213	304,132	300,786	24,541,201	公益事業
INSURANCE AUSTRALIA GROUP	790,808	254,459	188,809	15,404,949	金融
G. U. D. HOLDINGS LTD	20,126	—	—	—	一般消費財・サービス
FAIRFAX MEDIA LTD	1,131,609	920,211	74,537	6,081,487	一般消費財・サービス
SUNCORP GROUP LTD	133,591	113,775	164,633	13,432,443	金融
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	118,599	99,528	276,888	22,591,301	金融
PERPETUAL LTD	11,232	—	—	—	金融
JB HI-FI LTD	77,797	68,315	170,446	13,906,705	一般消費財・サービス
AMP LTD	914,807	795,819	253,070	20,648,021	金融
IOOF HOLDINGS LTD	158,107	188,224	155,096	12,654,362	金融
TABCORP HOLDINGS LTD	—	505,029	248,474	20,273,035	一般消費財・サービス
WESFARMERS LTD	166,183	77,988	395,481	32,267,319	生活必需品
SEVEN WEST MEDIA LTD	534,777	411,687	41,992	3,426,136	一般消費財・サービス
ILUKA RESOURCES LTD	136,484	38,798	38,177	3,114,938	素材
WOODSIDE PETROLEUM LTD	105,156	92,823	342,796	27,968,792	エネルギー
WOOLWORTHS GROUP LTD	122,682	75,680	209,634	17,104,082	生活必需品
TATTS GROUP LTD	518,364	—	—	—	一般消費財・サービス
SPARK INFRASTRUCTURE GROUP	803,569	683,223	155,091	12,653,931	公益事業
PLATINUM ASSET MANAGEMENT	113,057	—	—	—	金融
MACQUARIE GROUP LTD	18,448	6,257	78,829	6,431,685	金融
G8 EDUCATION LTD	—	203,734	40,237	3,282,976	一般消費財・サービス
SEVEN GROUP HOLDINGS LTD	87,291	16,031	34,018	2,775,585	資本財・サービス
SYDNEY AIRPORT	381,798	268,178	190,943	15,579,071	資本財・サービス
AURIZON HOLDINGS LTD	212,041	248,390	106,311	8,673,929	資本財・サービス
WPP AUNZ LTD	160,278	145,373	12,502	1,020,050	一般消費財・サービス
HARVEY NORMAN HOLDINGS-RIGHTS	—	19,081	1,669	136,228	一般消費財・サービス
NINE ENTERTAINMENT CO HOLDIN	454,686	351,822	77,752	6,343,856	一般消費財・サービス
AUSNET SERVICES	1,197,739	700,642	113,854	9,289,383	公益事業
MEDIBANK PRIVATE LTD	406,068	253,904	74,648	6,090,530	金融
AGL ENERGY LTD	95,188	196,290	381,981	31,165,891	公益事業
VIVA ENERGY GROUP LTD	—	761,694	180,521	14,728,751	エネルギー
合 計	株 数	株 数	金 額	金 額	
	銘柄 数 < 比率 >	37	37	—	< 82.7% >

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率
	口 数	口 数	評 価 額	評 価 額	
(オーストラリア)	百口	百口	千オーストラリアドル	千円	%
BWP TRUST	112,926	—	—	—	—
CHARTER HALL RETAIL REIT	130,499	113,413	49,788	4,062,243	0.6
GPT GROUP	367,813	240,128	127,268	10,383,817	1.5
STOCKLAND	607,780	605,479	253,090	20,649,644	3.1
DEXUS	193,983	49,829	54,115	4,415,257	0.7
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	232,593	202,140	49,928	4,073,678	0.6
SCENTRE GROUP	945,283	708,158	293,177	23,920,374	3.6
VICINITY CENTRES	1,430,913	933,432	252,960	20,639,016	3.1
合 計	口 数・金 額	口 数・金 額	評 価 額	評 価 額	比 率
	4,021,793	2,852,582	1,080,328	88,144,032	<13.1%>
	銘 柄 数<比 率>	8	7	—	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2018年9月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	556,699,378	82.5
投資証券	88,144,032	13.1
コール・ローン等、その他	29,716,503	4.4
投資信託財産総額	674,559,913	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(664,973,472千円)の投資信託財産総額(674,559,913千円)に対する比率は98.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、9月20日における邦貨換算レートは1オーストラリアドル=81.59円です。

○特定資産の価格等の調査

(2017年9月21日～2018年9月20日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年9月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	679,647,584,320
コール・ローン等	13,098,854,669
株式(評価額)	556,699,378,092
投資証券(評価額)	88,144,032,405
未収入金	13,962,064,476
未収配当金	7,743,254,678
(B) 負債	6,095,391,328
未払金	5,155,352,000
未払解約金	940,012,647
未払利息	26,681
(C) 純資産総額(A-B)	673,552,192,992
元本	261,989,432,383
次期繰越損益金	411,562,760,609
(D) 受益権総口数	261,989,432,383口
1万口当たり基準価額(C/D)	25,709円

<注記事項>

(注1) 元本の状況

期首元本額	378,076,590,076円
期中追加設定元本額	56,327,075,954円
期中一部解約元本額	172,414,233,647円

(注2) 期末における元本の内訳

LM・オーストラリア高配当株ファンド(毎月分配型)	132,966,437,222円
LM・オーストラリア高配当株ファンド(適格機関投資家専用)	120,293,116,424円
LM・オーストラリア高配当株ファンド(年2回決算型)	8,560,246,811円
LM・オーストラリア高配当株ファンド(為替ヘッジあり)(毎月分配型)	121,919,580円
LM・オーストラリア高配当株ファンド(為替ヘッジあり)(年2回決算型)	47,712,346円

○損益の状況 (2017年9月21日～2018年9月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	38,489,040,499
受取配当金	38,378,858,018
受取利息	115,223,865
支払利息	△ 5,041,384
(B) 有価証券売買損益	△ 55,973,993,265
売買益	67,698,734,139
売買損	△123,672,727,404
(C) 保管費用等	△ 58,326,117
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 17,543,278,883
(E) 前期繰越損益金	615,827,323,040
(F) 追加信託差損益金	86,765,761,111
(G) 解約差損益金	△273,487,044,659
(H) 計(D+E+F+G)	411,562,760,609
次期繰越損益金(H)	411,562,760,609

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。